

「第60回北條五代祭り」にて広報活動を実施



自衛隊神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 折口二郎 2尉）は、令和6年5月3日（金）、小田原市で開催された「第60回北條五代祭り」において広報活動を実施した。北條五代祭りは、戦国時代に小田原を拠点として五代約百年にわたって関東を治めた戦国大名の北條氏を顕彰するもので、六十回目となる今年は、小田原城址公園銅門特設ステージにおいて、コロナ禍を経て5年ぶりとなる「出陣式」を行い、小田原ゆかりのゲストが扮した北條五代の歴代当主をはじめとする武将たちの勇壮な武者行列や、地元の吹奏楽隊、陸上自衛隊第1音楽隊（練馬駐屯地、東京都練馬区）など総勢千七百人が市内をパレードし、過去最高となる約三十万人が華やかな戦国絵巻を楽しんだ。

小田原地域事務所は、小田原市観光協会と連携して自衛隊広報ブースを出展し、自衛隊の活動や装備品の写真展示や迷彩服の試着体験などのイベントを実施した。特に、迷彩服を試着しての写真撮影が好評で、多くの人がブースに来場し、親子で試着体験をする方もいるなど大盛況であった。

小田原地域事務所は、「今後も地域の協力者の方々と継続的に信頼関係を構築し、地域の皆様と交流できる機会を大切にして、自衛隊を身近に感じていただけるよう精力的に活動していきたい」としている。

「牛若まつり」に自衛隊イベントブースを出展



自衛隊神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長・呉屋幸生1等陸尉）は、「こどもの日」の5月5日（日）、相州藤沢白旗神社（藤沢市藤沢）で行われた「第17回子どもの日を祝う牛若まつり」に参加し、自衛隊のイベントブースを出展しました。

当日は天候に恵まれたこともあり、多くの子供やご家族が来場し、境内を元気に泳ぐ鯉のぼりの下で、竹馬や輪投げなどの昔ながらの遊びを楽しんでいました。

自衛隊ブースでは、陸上自衛隊横浜駐屯地（横浜市保土ヶ谷区）に所在する東部方面警務隊第129地区警務隊の協力を得て車両などを展示したほか、自衛隊活動の動画放映、制服や迷彩服の試着体験、背のうの背負い体験、射的などのイベントを実施しました。特に、制服や迷彩服を試着しての記念撮影と警務隊の1/2トトラックや白バイの乗車体験は人気が高く、行列ができるほどの盛況ぶりでした。

藤沢募集案内所は、「本まつりの参加にあたり、子供達の健やかな成長を願うとともに、地域の方々と交流を深めることができました。今後も各種イベントに積極的に参加して自衛隊がより身近な存在となれるよう、募集・広報活動に励んでいきたい」としています。

